文芸コーナー

短歌

人の名も昨日の事も出てこない　村上　成章
　それでは駄目と頭をたたく
たっぷりと夜空を吸いてぬれてゐる　東　左千子
　私の星よいづくにゐます
幾千のいのち抱くや山茶花の　坂口志げ子
　ぽつりぽつぽつ春呼ぶくれない
春が来るぞ庭芝刈る音夫の声　石山　幸子
　やっぱり夢か今日は節分
細やかなちらしの御馳走お白酒　荒木　智子
　孫歌いだす我が家のまつり
しだれ梅風うけながらゆらゆらと　坂本　竹子
　花びら落ちる一ひら二ひら

かなしき原俳句会

球場の春のドームや始球式　良一
深々と轍のありぬ落ち椿　謙三
菜の花の染めゆく筑紫次郎かな　貞子
花曇久に出逢ひし三姉妹　しん子
渓谷の明かりとなりし紅椿　淑乃
咲きそめし緋木瓜に庭のはなやぎて　きよみ
枝先の雫七色山椒の芽　康子
舌鼓打ちて召されし桜餅　弘子
母子草名前教へし母恋し　淑

広報なごみ4月号で誤りがありました。
おわびして訂正します。
（誤）本閉じて木の芽お越しの雨を聴く　弘子
（正）本閉じて木の芽起しの雨を聴く　弘子

菊水俳句会

寄り合ひし地区の宴に落花かな　中山ミサト
閉校の日や遠巻きに土筆生ふ　宮中　康雄
夏帽や母いたわりて子が呉れし　宮中ミスエ
朝刊のインクの匂ひ花便り　永田　紘彦
窓開けて優しき風や鳥の声　原　かよ子
春の縁病癒えしと友来る　池田　松子

肥後杜句会

その元気　杖も忘れてはってかす　井上りんどう
その元気　何ちゅう薬飲んだつか　庄山　道草
その元気　日本の未来背負うとる　池田　茜
入学式　悪戯鬼の顔しやんとして　高木せいや
入学式　目標叶い胸張って　石原かわせみ
入学式　親ん着もんが光っとる　福永すみれ
入学式　町の将来担う子等　二瀬　桔梗
あーんして　其の口元んこやらっさ　瀬上　歌子
あーんして　子育てのころ思い出す　後藤　撫子
あーんして　あなたのお口ちいさいね　大山こすもす

人権の窓 12

和水町人権教育指導員　緒方 正雄

「心の声に耳を傾けて」

「僕は　誰からも必要とされない人間だから／自分から死のうとしたり　家族や彼女に殺されそうになっても／何も言ったりせずに　受け入れることが多かった／でも　こんな僕でも　必要としてくれる人がいるってことがわかり／僕も　生きていてよいのだと思えるようになりました」

この詩は、奈良少年刑務所の更生プログラム「詩の教室」の受講生の作品の一編です。奈良刑務所には一七歳から二六歳までの青少年七百名余りが収容されています。

作家の寮三千子さんは、同刑務所から、「受刑者のため授業をしてほしい」と依頼を受けた時、「刑務所に入っている人は怖い」と躊躇されますが、刑務所の先生たちの「彼らはみな加害者になる前は被害者であったような子なんです。親に育児放棄や虐待をされた子。学校でひどいいじめを受けてきた子。親の過度の期待に心が壊れてしまった子。心に深い傷をもち、その傷を癒せなかった子。本当はみんな優しい、傷つきやすい心を持った子なんです。」という熱心な言葉を聞き、詩の授業を引き受けられました。

授業を九年間続けてこられた寮さんは、「実際に授業をしてみれば、怖いことなど何もなかった。彼らは私が恐れていたモンスターではなかった。傷ついた心を抱え、様々な鎧をまとった子どもたちであった。そんな子どもたちが鎧を脱ぎ、心の扉を開くと、優しさが溢れてきた。一人が心の扉を開くと、連鎖反応で、みんながパタパタと心を開き、互いに思いやりのある言葉をかけあうようになる。思わず涙する場面も何度もあった。」と、振り返られています。

彼らの生い立ちの中で、家庭や学校や社会のどこかで、一つでも助けになる何かがあったら、理解してくれる人が一人でもいたら、もしかしたら、彼らは犯罪に手を染めることもなく、被害者も出さずに済んだのかもしれません。

このように考えると、犯罪は決して許されるものではなく、被害者の無念や家族の心の傷は計り知れないのですが、刑務所の先生の言葉にあるように、受刑者たちは加害者であると同時に、この社会の被害者なのかもしれないと思いました。

私たちの目の前に、心に深い傷を持ち、苦しんでいる子どもたちはいないのか。私たちは、子どもたちの心の声に耳を傾けることができているのかを考えていきたいと思いました。

無料アプリ「マチイロ」で広報なごみが読めます！
お手持ちのスマートフォンやタブレットで広報紙を読むことができます

マチイロ
マチを好きになるアプリ

「マチイロ」は、自治体に特化した広報ツールで、全国５００自治体で導入されています。住んでいる地域や全国の自治体に関する情報を、いつでもどこでも見ることができます。
お手持ちのスマートフォンやタブレットで簡単に広報なごみが読めますので、この機会にぜひインストールをお願いします。

登録の方法
①スマートフォンやタブレットで左記のＱＲコードを読み込み、アプリ「マチイロ」をインストールする。
②お住まいの地域や性別、生年月などを登録する。
③自動的に広報なごみが追加されます。
広報紙を読むには、登録後、広報紙をダウンロードする必要があります。
登録・閲覧は無料ですが、通信料は登録者の負担となります。

問い合わせ先　本庁　まちづくり推進課　企画調整係　☎0968・86・5721

リサイクルプラザつうしん

5月リサイクル体験受講者募集

申し込み先：クリーンパークファイブ
住　　所：玉名郡長洲町大字名石浜42番地１　☎0968・78・4433

日	時間	講座名	講師名	募集人員	募集期間	準備するもの
24日（水）	午前９時30分～午後３時	着物リフォーム「チューニック」	村上泰代子氏	10人	電話受付 1日（月）午前９時～ 16日（火）午後４時 希望者多数の場合の抽選日 19日（金）午前10時	①いらない着物をほどいたもの（着物が無い方は同じ大きさの布）　②布に合わせたミシン糸　③ミシン（お持ちの方のみ）　④20㎝ものさし　⑤紙切りハサミ　⑥裁縫道具　⑦筆記用具　⑧弁当　⑨材料費500円

受付方法　電話で受付を行い、受講希望者多数の場合は抽選となります。
その場合は、電話でご連絡いたします。（必ず受付時、連絡の取れる電話番号をお願いします）
電話がない場合は、受講決定ですのでリサイクル体験講座開講日においでください。